

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1193	一般管理経費		03	03	国保特別会計
			01	01	総務費
基本施策	1	10万人市民の健康を維持する	01	01	施設管理費
			01	01	一般管理経費
担当部課名	青山支所 健康福祉課		101	101	一般管理経費
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	01	一般管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地域住民		住み慣れた地域で安心して医療が受けられる
本年度事業内容	1. 毎月・水・金曜日の9時から12時の間の診療 2. 庶務(文書管理・会計事務・委託契約等) 3. 各種保健請求及び証明事務 4. 服薬説明・金銭授受 5. 施設管理	
	直営 指定管理 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等 伊賀市国民健康保険診療所条例
市内の類似施設	阿波診療所・山田診療所・あずま診療所	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
支出内訳(千円)			
事業費(B)	4,717	5,527	5,527
委託料	24	20	20
報酬	2,640	2,640	2,640
賃金	1,168	1,859	1,859
その他	885	1,008	1,008
合計(A+B)	11,917	12,727	12,727
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	11,917	12,727	12,727
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者延べ人数	人	737	800	800			
開設日	日	144	144	144			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	地域住民の初期診療を積極的に行い、早期の治療により病状の早期回復を目的とするため、利用者数を大幅に増やすことなく指標を設定	人	737 目標 (800)	800	800
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

昭和31年12月にへき地の医療を担う公的医療機関として開設され診療をしていましたが、施設の老朽化が著しく改修整備が急務となり同時に医師の高齢化にともない診療行為がままならず、地域の無医化が懸念されておりました。その後、新しい医師の確保もできH7年5月に施設の改修をし新たに診療所を開設している。診察日が、月、水、金曜日の午前中となっているが、地域住民も高齢化となり、診療所によせる信頼も大きく期待にこたえている。又、現在診療を依頼している医師が高齢となり、今後代替医師の確保に向け関係機関等との相談を行い、医師の確保に努める。

評価	必要性	4	地域住民の高齢化率が50%となり、住民にとって地域で医療が受けられることは望ましい	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A